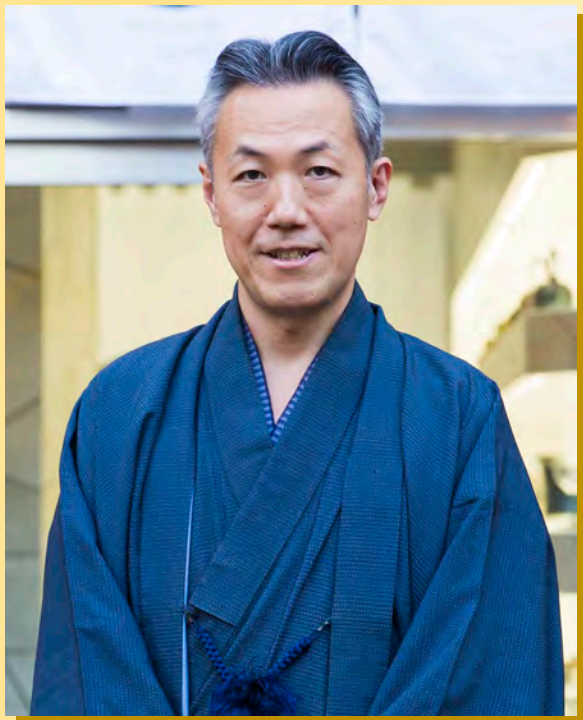


# 老舗企業の本質

## 燕三条の金属加工の歴史に学ぶ



たまがわ もとゆき

玉川 基行

(株式会社玉川堂 代表取締役)



かとう けいた

加藤 敬太

(埼玉大学 准教授)

キーワード: 銅製品加工、伝統工芸、無形文化財、リブランディング、技術伝承、アフターコロナ

無形文化財 鋳起銅器 玉川堂

<https://www.gyokusendo.com/>

玉川堂について

<https://www.gyokusendo.com/about>

今回のスピーカーの玉川基行氏の玉川堂（ぎょくせんどう）は、1816年に新潟県の燕三条にて創業された銅器製造業の老舗企業です。本店の燕三条をはじめ、東京・銀座にも店舗を構え、伝統の技術と新たな世界観で注目されております。

コロナ禍においては、企業の存在意義をあらためて全従業員で再確認すべく、定年退職した職人を講師に迎え、安定的で確かな技術の継承を行いつつ、リブランディングを実施し、理念体系（ブランド体系）の再構築を実施されました。また、アフターコロナに向けた対策としては、地域の特性を活かし燕三条の工場見学をセットとした産業観光ツアーの企画運営を計画されております。経営の第一線で活躍する方々に現場においてどのようにコロナ禍に対応したのかをお話しいただき、そこから経営のあるべき姿を考えていきたいと思っております。

### 司会者紹介



清水 剛 (東京大学 教授)

2022年11月8日(月) 19:00~20:30

会場: コンファレンススクエアエムプラス  
(10F グランド)

交通: JR東京駅 丸の内南口から徒歩2分

<https://www.marunouchi-h-c.jp/building/2/conference>

参加費: 組織学会会員1,000円・一般2,000円

会場定員: 80名(要事前予約)・オンライン参加

参加申込専用サイト:

<https://forms.gle/jV2NETpofXBymnRA6>

協力: 三菱地所株式会社